



特集

安心して住めるまちづくり ～新たな福祉計画がスタート～

核家族化や少子高齢化が進む現在、家族のあり方は変わり、地域のつながりも希薄になりつつあるため、家庭や地域における福祉の力の低下が懸念されています。

一方、ボランティアやNPO法人などにより、地域の福祉活動を支える動きは盛り上がりを見せています。

市は、これからも野田市を安心して住むことができるまちにするには、行政のみならず、市民の皆さんや福祉事業者などが連携し、まちづくりを進めていくことが重要だという考えのもと、平成27年3月に野田市地域福祉計画（第2次改訂版）を策定しました。

また、同計画と共に、さまざまな具体的な施策について取りまとめた7つの計画も策定、スタートしています。

それぞれの計画では、特別養護老人ホームや保育所などの施設整備をはじめ、地域団体、事業者など野田市に関わるすべての人の力がよりよい形で発揮されるような連携の仕組みづくりを行っています。

